

かわさき アートニュース



Vol. 263

2018年5月号

風薫る宵のうつろいとともに堪能する幽玄の世界

かがり火を焚いて、幻想的な雰囲気の中で能・狂言を上演する「薪能」。
屋外の開放的な空間で、格式ある舞台を気軽に楽しむことができ、初心者の方にもおすすめです。

第43回
川崎大師

薪能

—TAKIGI-NOH—



能「鶉飼」観世芳伸 (撮影: 前島吉裕)



平成29年度川崎大師薪能 上演風景 能「羽衣」観世清和 (撮影: 前島吉裕)

CONTENTS [目次]

- 02 | 特集 川崎大師薪能 インタビュー: 観世芳伸さん(シテ方観世流能楽師) 04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール
07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館 08 | イベントレビュー 10 | 美術 市内ギャラリー情報
13 | 演劇 アルテリオ小劇場 14 | 映画 アルテリオ映像館

宵のうつろいとともに堪能する、幽玄の世界

第43回 川崎大師薪能

インタビュー／観世芳伸さん(シテ方観世流能楽師)

川崎大師平間寺の境内に設置された野外の特設舞台で、かがり火を焚いて能・狂言を上演する「薪能」。野外の開放的な空間で、格式ある舞台を気軽に楽しむことができ、初心者の方にもおすすめです。

「川崎大師薪能」は、昭和49年の大開帳奉修を記念して上演されて以来、ほぼ毎年開催され、川崎の初夏を彩る風物詩として多くの方から親しまれてきました。43回目を迎える今年は5月22日(火)に開催します。

今回、能「鵜飼」で主役を演じる、観世流能楽師 観世芳伸さんに見どころについてお話を伺いました。

能のダイジェスト版、仕舞と舞囃子

——今回、能の前に上演される仕舞と舞囃子について、見どころをお聞かせください。

仕舞は、能面・能装束をつけずに能の一番の見どころを舞うもので、短時間で能の最も面白い部分だけをご覧いただける演形式です。

特に今回の演目である「道明寺」と「井筒」は最後に一番盛り上がる場面の舞で、両方とも6分前後と仕舞の中では比較的に長い演目です。その分、いろいろな見どころがありますので、ストーリーも何も考えずにご覧いただくのが一番良いかと思います。

舞囃子は、仕舞にお囃子が入ったものです。今回は、観世流の家元である二十六世観世宗家 観世清和が「熊野」という曲目を舞います。桜の花びらが散ってくることを表現するような美しい舞ですので、こちらもあまり考えず見たままを感じていただければと思います。

また、仕舞と舞囃子は能面をつけませんから、役者の顔をご覧いただけます。お能ですと主役は素顔が見えませんが、喜ばれる方も結構多いんですよ。



薪能の魅力について語ってくださる観世芳伸さん

プロフィール

観世 芳伸 (かんぜ よしのぶ)

1961年生まれ。観世流二十五世宗家・観世左近元正の三男。流祖観阿弥、世阿弥の流れを汲む。父、及び二十六世観世宗家・観世清和に師事。65年、『鞍馬天狗』花見の稚児にて初舞台。『翁』『石橋』『道成寺』『卒都婆小町』など大曲を披く。梅原猛作スーパー能「世阿弥」では、金春禅竹の役に出演した。重要無形文化財総合指定保持者。(一財)観世文庫常務理事、(一社)観世会副理事長。国立能楽堂養成科、三越カルチャーサロン講師。ワークショップなどを通じて、能楽の普及にも尽力する。ハワイ、ニューヨーク、フランス、ドイツ、ポーランド、リトアニア、中国、インド、タイ、シンガポールなど海外公演にも数多く参加している。

夜の闇に浮かぶ「鵜飼」の松明

——能「鵜飼」が、川崎大師薪能で行われるのは38年ぶりですね。

能「鵜飼」は薪能に非常にぴったり合う演目です。

先に見どころを申し上げますと、鵜使いの老人が松明を持って出てきて、夜な夜な鵜を使って魚を捕る様を見せます。この場面が、「鵜ノ段」といって前半の一番の見どころです。夜の闇に松明が灯る様子で薪能の静寂の闇夜が重なり合い、能楽堂でご覧いただくよりも、想像力をかきたてられると思います。

物語も非常に分かりやすいので、初めて観る方にもおすすめです。まず初めに、ワキが出て参ります。この人は安房国清澄(千葉県鴨川あたりの)のお坊さんなのですが、申斐国(山梨県あたりの)に旅立ち、途中、石和川にたどり着きます。そこで一夜を過ごすことになりますが、なかなか宿を貸してくれるところがなかったので、川のほとりの御堂に泊まります。するとそこへ鵜使い(前シテ)が現れ、「自分はすでに死んでいて、亡者として出てきた」と打ち明けます。鵜使いは、禁漁区で漁をしているところを見つかり、川に沈められて殺されてしまったのです。長年にわたり殺生禁断したことの懺悔のつもりで実際に鵜を使う所作を見せながら、お坊さんに弔いを頼みます。

後半の主役は、閻魔大王(後シテ)です。前半と同じ人物が再び現れるというのがお能に多くみられる演出となっていますので、そういう意味では珍しい曲目です。また、閻魔大王が出てくると、皆さん「地獄に落ちるんだろうな」と思われるでしょうが、そうではありません。

鵜使いの願いを聞き入れたお坊さんが、河原の石に法華經の一つ一つ書き、それを川に投げてお弔いをしていると、閻魔大王が出てきて「本来、鵜使いは殺生禁断を長年続けていたので地獄に落ちるところだが、法華經の功德によって救われたので極



能「鵜飼」前シテ 観世芳伸(撮影 前島吉裕)

楽浄土に送る」と知らせ、法華經の有り難さを説いて物語は終わります。

閻魔大王は、「小癡見」という能面をつけるんですけど、非常に力強い顔をしていまして、グッと下あごに力を入れて口を一文字に結んでいます。

衣装も、半切という大きな赤い袴をはいて、上には狩衣という力強い紺地の衣装をつけます。天狗や鬼の系統でこういった衣装が多いのですが、非常に華やかですので、こちらも見どころの一つかと思います。

川崎大師薪能のならではの舞台

——薪能の魅力についてお聞かせください。

薪能は、初めて観る方に一番おすすめの舞台です。能楽堂は舞台が客席から少しせり上がっていますので、初めてお越しになるお客様は「敷居が高い」とお感じになられることが多いと聞きます。もちろん、薪能の舞台も距離感とは同じなのですが、野外で開放感がありますので、そんなに舞台が遠いとお感じにならないでしょう。その開放的な空間で能役者を身近に感じられるとこ

ろが、薪能の魅力の一つかなと思います。

また、川崎大師薪能の場合には、私たちが演能する前に川崎大師平間寺の貫首様が法楽をなさいます。昨年の私の出番は法楽のすぐ後でしたので、幕際のところでずっとお経を読み上げるのを聞かせていただいたのですが、やはり気が引き締まります。神社仏閣で行う薪能は必ずそういった神事を演能の前に行いますので、お客様も同じように神聖なお気持ちでご覧いただけるのではないかと思います。

野外演能にまつわる裏話

——観世芳伸さんには「川崎大師薪能」に長く出演いただけてきました。これまでのエピソードについてお聞かせください。

川崎大師薪能は、昭和49年に亡くなった伯父の観世元昭が地元の方と一緒に始めてくださったけれども、その当時からまだ舞台経験があまりなかった私どもも邪魔させていただき、いろいろと勉強させていただきました。

基本的に、舞台上に出る作物(装置)は全て我々能役者(シテ方)が作っているのですが、風が強くて飛ばされそうときは、鉄の金属の棒を巻いて重しをつけるなど、薪能ならではの対策を教わりました。

また、「地謡」というコーラス隊として舞台の後ろに座っていると、風が強い時は薪が燃える時の煙が目染みて大変な時もありますし、夏ですと蚊が飛んできます。顔の辺りを虫が飛び回るのですが、じっと正座しているので払ったりするわけにはいきません。

雨の時には信徒会館が会場になります。ここは、能舞台と違って奥行きがない舞台なんです。先ほど言った作り物などを出すスペースがありませんので、演出を変えて上演することもあります。「普段見られない演出で見られるので、面白い」と喜ぶお客様もいらっしゃるんですよ。

さまざまな状況で私たちは舞わなければなりませんから、能楽師として能楽堂で上演する場合とは違う勉強をたくさんさせていただいたと思っています。



能「鶺鴒」後シテ 観世芳伸(撮影 前島吉裕)



平成29年度川崎大師薪能「羽衣」観世清和(撮影 前島吉裕)

能は流行歌を取り入れたミュージカル

——能の魅力についてお聞かせください。

お能というのは、芝居でありミュージカルでもあります。

私も全部は知りませんが、お能が出来る以前の時代にも、現代と同じようにたくさんの流行歌がありました。お能には、そういった当時の流行歌がたくさん取り入れられています。また、能「羽衣」のように、古くから語り伝えられているお話が取り入れられた作品もあります。流行歌や舞、各地に伝わる伝説など、さまざまな要素を組み合わせているところが能の魅力で、誰でも歌って舞えるので、ここまで長く続いてきたのではないのでしょうか。

広く能に親しんでいただきたい

——能の今後について、どのようにお考えですか。

約一年になりますけれども、私どもが銀座の地に新しく観世能楽堂を移築させていただき、おかげ様をもちまして盛況をいただいております。

それまで、観世能楽堂は渋谷の松濤の住宅地に43年間ありましたが、建物がだいぶ老朽化しており、将来を模索していました。

そこで、たまたま銀座六丁目の再開発計画の中で、東京都が震災のときの帰宅困難者の受け入れ施設になる条件で多目的ホールを作ろうとしていることを知ったのです。駄目かもしれないと思いながらも名乗りをあげ、2017年4月、銀座の商業施設GINZA SIX(ギンザ シックス)の地下三階に「二十五世観世左近記念観世能楽堂」を開場することができました。災害時には約1000人の帰宅困難者を受け入れることができるように、能楽堂のすぐ裏手には防災グッズや非常食が備わっております。

もともと、銀座という地は観世流にゆかりのある場所でした。今回、銀座に移ることが出来たのは、なにかご先祖様の力が働いたんだと思わざるをえません。

今後も長きにわたって、多くの方々にお能に親しんでいただくように我々も精進しながら進んで行こうと思っています。

昨年は夏休みの期間中、近隣の小学校のお子さん方に銀座の観世能楽堂に来ていただき、足袋を履いて舞台にあがってもらいました。本年も8月に行いますが、小学

生や中学生、場合によっては幼稚園児のお子さんにも、能を体験していただける機会を作りたいですね。

幽玄の世界を気楽に

——最後に、観客の方々へメッセージをお願いします。

長年、川崎大師での演能を楽しみにお見えになっている方もそうですし、今回初めてお能を見に行こうかなという方も、ぜひ気楽にご覧になっていただきたいですね。

今回も開演前に兄の山階彌右衛門が、見どころの解説することになっておりますが、専門用語を使わずに、分かりやすくご説明しますので、聞いていて面白いと思います。

また、開演前に川崎大師の山門でお菓子とお茶などを召し上がってから会場にお越しいただき、だんだん日が暮れて薪に灯がこもり、暗闇で薪が燃えるなか、お能を鑑賞するという一種独特な雰囲気を楽しんでいただければうれしいですね。

ぜひ100回記念を目指して、これからも川崎大師薪能を長く続けていただきたいと思っています。

開催概要

Information

第43回 川崎大師薪能

[日時] 平成30年 5/22(火) 17時半開演

[会場] 大本山川崎大師平間寺 特設舞台
(雨天時:信徒会館)

[演目] 薪能法楽

大導師 貫首 藤田隆乗(大本山川崎大師平間寺)

仕 舞「道明寺」山階彌右衛門

「井 筒」観世恭秀

狂 言「文山立」山本泰太郎

舞囃子「熊野 村雨留」観世清和

能 「鶺鴒」観世芳伸

◆開演前、17:00頃から出演能楽師による解説を予定しています。

[料金] S席6,000円

(区分指定・区分内自由/雨天時 信徒会館入場可)

A席4,000円

(区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)

※雨天時は信徒会館への入場はできません。

[チケット取扱]

●チケットぴあ[Pコード:485-018]

TEL:0570-02-9999

●ミュージアム川崎シンフォニーホール

チケットセンター

TEL:044-520-0200 ほか

[主催] 川崎大師薪能実行委員会

[お問い合わせ]

川崎市文化財団 川崎大師薪能係

TEL:044-222-8821

チケット
好評
発売中!!

ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集第137回

あのドッダメルが脚光を浴びるきっかけとなったグスタフ・マーラー国際指揮者コンクール優勝のカーチュン・ウォン。国内の主要オーケストラと共演し、現在ウィーンで研鑽を積む郷古。若き才能同士の化学反応から生まれる音の世界をお楽しみください。

【日時】5月19日(土) 14:00開演

【出演】指揮:カーチュン・ウォン ヴァイオリン:郷古 廉

【曲目】ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 ショスタコーヴィチ:交響曲第5番

【チケット】S6,000円 A5,000円 B4,000円 C3,000円 当日学生券1,000円



カーチュン・ウォン



郷古 廉

MUZAスペシャル・ナイトコンサート90
ザ・キングズ・シンガーズ
～英国が誇る、究極のア・カペラⅡ～

英国紳士たちが贈る、スペシャルな一夜。
好評だった2016年公演に引き続き、
ヴァリエティに富んだ内容と
世界最高峰の繊細なハーモニーを
お楽しみください。



【日時】6月1日(金) 19:00開演

【曲目】ヘンリー・レイ:イングランド王ヘンリー6世の祈り

スカボローフェア J.レノン & P.マッカートニー:オブラディ・オブラダ

ヘンリー・クレイ・ワーク:大きな古時計 ブラームス:私の胸の思いのすべて～7つの歌より～

シュペルト:男声合唱曲「夜」 他

【チケット】全席指定3,500円 U25(小学生～25歳)1,000円

チケット発売情報

5月25日(金) 一般発売!

ホール・アドバイザー小川典子企画 ドビュッシー没後100年記念 ピアノ・リサイタル

【日時】9月29日(土)14:00開演 【出演】ピアノ:小川典子 【曲目】《オール・ドビュッシー・プログラム》

【チケット】全席指定4,000円 U25(小学生～25歳以下)1,500円



5月20日(日) 一般発売!

マリス・ヤンソンス指揮
バイエルン放送交響楽団

【日時】11月25日(日)18:00開演

【出演】指揮:マリス・ヤンソンス

【曲目】ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」 ほか

【チケット】S30,000円 A25,000円 B21,000円 C15,000円 D9,000円

※S席は友の会先行(ミューザ)でのみ取扱い

※S～C席は1回のお申込みにつき1人1席種4枚まで

5月26日(土) 一般発売!

フランツ・ウェルザー＝メスト指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

【日時】11月15日(木)19:00開演

【出演】指揮:フランツ・ウェルザー＝メスト

ヴァイオリン:フォルクハルト・シュトイデ

【曲目】ブラームス:ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調
作品102 ほか

【チケット】S35,000円 A30,000円 B25,000円 C19,000円 D13,000円

※S席は友の会先行(ミューザ)でのみ取扱い

※S～C席は1回のお申込みにつき1人1席種4枚まで

お申込み・お問合せ●ミューザ川崎シンフォニーホール

[TEL] 044-520-0200(10:00～18:00) [チケットカウンター] 10:00～19:00

[Web] ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミューザ

検索

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2018

7/21(土) - 8/12(日)

50 奏クール!

発売日
4/20(金)
WEB先行発売
4/27(金)
一般発売!

フェスタ サマーミュージザ KAWASAKI 2018 首都圏10のオーケストラが川崎に集結!

公演日	開演	公演名	出演者	曲目
7/21(土)	15:00	東京交響楽団オープニングコンサート	ジョナサン・ノット(Cond)/大西順子(Pf)/井上陽介(B)/高橋信之介(Ds)/ジャズ・バンド:中川英二郎(Tb)、本田雅人(A-Sax) 他	ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー リーパーマン:ジャズ・バンドと管弦楽のための協奏曲 他
7/22(日)	15:00	新日本フィルハーモニー交響楽団	円光寺雅彦(Cond)/横山幸雄(Pf)	モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番 ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」 他
7/24(火)	19:00	東京フィルハーモニー交響楽団	ロレンツォ・ヴィオッティ(Cond)/小山実稚恵(Pf)	ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調 ドビュッシー:交響詩「海」 他
7/27(金)	18:30	洗足学園音楽大学	秋山和慶(Cond)/谷桃子バレエ団、牧阿佐美バレエ団、東京シティ・バレエ団、洗足学園音楽大学バレエコース学生/洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団	ラヴェル:マ・メール・ロフ、ボレロ、ラ・ヴァルス 「ダフニスとクロエ」第2組曲
7/28(土)	19:00	サマーナイト・ジャズ	中川英二郎(Tb)/林正樹(Pf)/川村 竜(B) 他	ワン・ノート・サンバ、サマータイム、黒いオルフェ チュニジアの夜、イバネマの娘 他
7/29(日)	15:00	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	高岡 健(Cond)/シュテファン・ヴラダー(Pf)	ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番「皇帝」 ブラームス:交響曲第4番 他
8/1(水)	15:00	読売日本交響楽団	渡辺俊幸(Cond)/森山良子(Vo)	映画「ゴッド・ファーザー」「スターウォーズ」「E.T.」から 涙そうそう、家族写真、私のお気に入り 他
8/3(金)	19:00	神奈川フィルハーモニー管弦楽団	川瀬賢太郎(Cond)/神尾真由子(Vn)/大木麻理(Org)	サン＝サーンス:ヴァイオリン協奏曲第3番 交響曲第3番「オルガン付き」 他
8/4(土)	16:00	NHK 交響楽団	熊倉 優(Cond)/上野耕平(A-Sax)	グラスノフ:アルト・サクソフォンと弦楽オーケストラの ための協奏曲 ショスタコヴィチ:交響曲第10番 他
8/5(日)	15:00	東京都交響楽団	マルク・ミンコフスキ(Cond)/TOKYO FM 少年合唱団(Chor)	チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」
8/8(水)	18:30	昭和音楽大学	小森康弘(Cond)	メンデルスゾーン:劇付随音楽「夏の夜の夢」から プロコフィエフ:「ロメオとジュリエット」組曲から 他
8/9(木)	19:00	日本フィルハーモニー交響楽団	藤岡幸夫(Cond)/反田恭平(Pf)	ラフマニノフ(ヴァレンベルク編):ピアノ協奏曲第5番 ※日本初演 シベリウス:交響曲第1番
8/10(金)	15:00	東京ニューシティ管弦楽団	曾我大介(Cond)/高橋 維(S)/土屋優子(S)/野田千恵子(Ms)/高野百合絵(Ms)/芹澤佳通(T)/吉川健一(B)/朝岡 聡(MC)	ブッチャーニ:「蝶々夫人」"ある晴れた日に" 「トゥランドット」"誰も寝てはならぬ" 他
8/11(土・祝)	18:00	鈴木雅明パイプオルガン・リサイタル 「真夏のバッハⅢ」	鈴木雅明(Org)/澤衣里衣(S)	J.S.バッハ:ピエス・ドルグ(幻想曲) BWV 572 トッカータとフーガ ニ短調 BWV 565 他
8/12(日)	15:00	東京交響楽団フィナーレコンサート	秋山和慶(Cond)/田村優弥(Tub)/幸田浩子(Vo)/中川晃教(Vo)	ジョン・ウィリアムズ:テューバ協奏曲 バーンスタイン:「キャンディード」から 他

こどもフェスタ2018夏

4歳から入場可能!

7/31(火)	13:30	かわさきジュニアオーケストラ発表会	江上孝則(Cond)/山田美也子(MC)	グリーグ:「ペール・ギュント」組曲から ベートーヴェン:交響曲第7番から 他
8/11(土・祝)	11:00	イツ・ア・ピアノワールド	小川典子(Pf)	ショパン:華麗なるワルツ ドビュッシー:アラベスク第1番 他

出張サマーミュージザ@しんゆり!

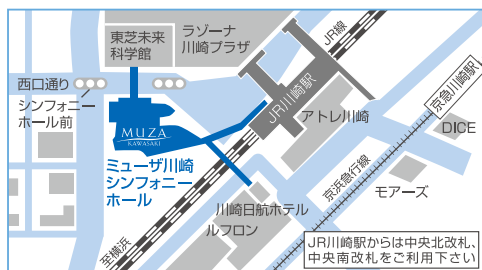
共催:昭和音楽大学
会場:昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ(新百合ヶ丘)

7/29(日)	15:00	神奈川フィルハーモニー管弦楽団	渡邊一正(Cond)/山崎伸子(Vc)/南 紫音(Vn)/小川典子(Pf)	チャイコフスキー:ロココ風の主題による変奏曲 ヴァイオリン協奏曲、ピアノ協奏曲第1番
8/4(土)	15:00	東京交響楽団	大友直人(Cond)/小林美恵(Vn)	シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ブラームス:交響曲第2番 他

◎各種お得なセット券をご用意しています(最大25%OFF) ◎U25(25歳以下)は対象公演が半額に!

チケットのお申込み・お問合せ ミューザ川崎シンフォニーホール TEL: 044-520-0200(10:00~18:00) 詳しくは、

サマーミュージザ 検索



JR川崎駅中央西口に直結
MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL
〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町1310
Tel.044-520-0100(代) Fax.044-520-0103
ミューザ川崎シンフォニーホール URL http://www.kawasaki-sym-hall.jp



2018年
5月

ミュージア川崎シンフォニーホール
コンサートカレンダー
CONCERT CALENDAR

「5月の催し」

*チケット料金、残席情報等は各公演の
お問い合わせ先までお尋ねください。

3 木祝
10:30

ミュージア川崎ホリデーアフタヌーン
コンサート2018前期

山根一仁&北村朋幹 デュオ・リサイタル

お問合せ:神奈川芸術協会
045-453-5080

ヴァイオリン:山根一仁 ピアノ:北村朋幹
シュニトケ:ヴァイオリン・ソナタ第1番/ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン・ソナタ/パッハ:無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番/ストラヴィンスキー:イタリア組曲

4 金祝
15:00~

クラシック⇄ジャズ 管楽器ワークショップ

15:00開始(18:00頃終了予定) 講師:中川英二郎、ジョセフ・アレッシ、マーシャル・ギルクス、ブラント・アテマ
対象:主に吹奏楽で金管・木管楽器を演奏されている学生及び一般の方 ※募集はすでに終了しています。
5月9日「SLIDE MONSTERS」公演のチケットをご購入された方は聴講ができます(事前の申し込みは不要)

会場

ミュージア川崎シンフォニーホール
市民交流室

5 土祝
10:00~

こどもフェスタ2018 こどもの日オープンハウス

10:00~14:30(開場9:30 / 閉館15:00) ホールの無料開放デーです。オルガンミニコンサートやバックステージ見学、照明ショーなど盛り沢山。
ベビーカー置き場、おむつ替えスペースもあります。 こどもの日はご家族そろってミュージアで遊ぼう!

6 日
13:30

アウローラ管弦楽団 第19回定期演奏会

指揮:大浦 智弘
カリンニコフ:交響曲第2番 イ長調/チャイコフスキー:イタリア奇想曲/チャイコフスキー:大序曲「1812年」

お問合せ:アウローラ管弦楽団事務局(嵯峨根)
090-3596-4639

9 水
19:00

MUZAスペシャル・ナイトコンサート90 SLIDE MONSTERS スライド・モンスターズ

トロンボーン:中川英二郎、ジョセフ・アレッシ、マーシャル・ギルクス、ブラント・アテマ
中川英二郎:トライセンス / 小曾根真:アジアンドリーム / ドビュッシー:映像 第1集より「水の反映」

12 土
18:00

プロースト交響楽団 第27回定期演奏会

指揮:井崎正浩
ブラームス:交響曲第1番 ハ短調 作品68 / ヒンデミット:ウェーバーの主題による交響的変容 / ウェーバー:歌劇「魔弾の射手」序曲

お問合せ:プロースト交響楽団 吉村
080-1089-5660

13 日
14:00

青山学院管弦楽団 第112回定期演奏会

指揮:家田厚志
リムスキー=コルサコフ:「ロシアの復活祭」序曲 / チャイコフスキー:幻想序曲「ロメオとジュリエット」 / ニールセン:交響曲第4番「不滅」

お問合せ:青山学院管弦楽団
080-4002-7118

19 土
14:00

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 第137回

指揮:カーチュン・ウォン ヴァイオリン:郷古 廉
ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 / ショスタコーヴィチ:交響曲第5番

20 日
13:30

横浜国立大学管弦楽団 第110回記念定期演奏会

指揮:川瀬賢太郎
ラフマニノフ:交響曲第2番 / メンデルスゾーン:「真夏の夜の夢」序曲 / ボロディン:交響詩「中央アジアの草原にて」

お問合せ:横浜国立大学管弦楽団(木村)
080-5515-5229

21 月
12:10

川崎信用金庫 Presents MUZA ランチタイムコンサート 心のメロディーを歌う

ソプラノデュオ:山田姉妹 ピアノ:内門卓也
モーツァルト:歌劇「魔笛」より『復讐の炎は地獄のように我が心に燃え』/モーツァルト:トルコ行進曲/見上げてごらん夜の星を 他

26 土
18:30

お茶の水管弦楽団 第102回定期演奏会

指揮:田中一嘉
リムスキー=コルサコフ:歌劇『皇帝の花嫁』序曲 / チャイコフスキー:幻想序曲「ロメオとジュリエット」 / サン=サーンス:交響曲第3番ハ短調<オルガン付き>

お問合せ:お茶の水管弦楽団広報係
080-9544-7530

27 日
14:00

東芝フィルハーモニー管弦楽団 第44回定期演奏会

指揮:河地良智
シューベルト:交響曲第7番ハ短調「未完成」 / ラヴェル:古風なメヌエット / ムソルグスキー/ラヴェル編:組曲「展覧会の絵」

お問合せ:演奏会実行委員長 佐藤
080-5537-8596

31 木
19:00

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

指揮:ズービン・メータ/ヴァイオリン:辻彩奈
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調(ヴァイオリン:辻 彩奈)/マーラー:交響曲第5番

お問合せ:カジモト・イープラス
0570-06-9960

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

お問い合わせ:ミュージア川崎シンフォニーホールチケットセンター

Tel.044-520-0200(10:00-18:00)

ミュージア川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町1310 JR川崎駅西口直結





東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌日が休館。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314 <http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅東口より徒歩10分

第9回 前座・二ツ目激励「お昼の落語」

日頃から師匠のお世話・嘶の修業・高座の裏方として頑張っている前座さん、真打昇進を目指す二ツ目さん。若手を激励し、精進を応援する落語会になってゆけば幸いです。

今回は、前座の三遊亭ぐんまんさん、二ツ目の柳家ほたるさんです。どうぞお楽しみください。

日時：5月16日(水) 14時開演(13時30分開場) 料金：無料(事前予約なし) 定員：先着80名(自由席)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室 出演：前 座／三遊亭ぐんま ニツ目／柳家ほたる

街道シリーズ その17 街道歩きをもっと楽しくするために 「シルクロードに仏跡を訪ねて」

西本願寺の第22世門主大谷光瑞が、1902年から三次にわたって実施した中央アジアにおける仏跡調査、いわゆる大谷探検隊の活動についてお話しします。

日時：5月19日(土) 14時開演(13時30分開場)

料金：無料(事前予約なし) 定員：先着80名(自由席)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室

講師：静岡大学名誉教授 本多隆成

プロフィール

本多 隆成

1942年(S17) 大阪市に生まれる
1967年(S42) 大阪大学文学部史学科卒業
同 大学院文学研究科博士課程を経て
1973年(S48) 4月、静岡大学文学部に講師として赴任
1987年(S62) 7月、同 教授に昇任
1989年(H元) 1月、大阪大学文学部博士學位取得
2008年(H20) 3月、静岡大学文学部教授を定年退職
4月、放送大学静岡学習センター所長に就任
2013年(H25) 3月、同 所長を定年退職
現 在 静岡大学名誉教授
一般書『静岡県の歴史』(共著)(山川出版社、1998年)
『歴史の旅東海道を歩く』(吉川弘文館、2007年)
『定本徳川家康』(吉川弘文館、2010年)
『人がある徳川家康と関ヶ原の戦い』(吉川弘文館、2013年)
『近世の東海道』(清文堂、2014年)
『シルクロードに仏跡を訪ねて大谷探検隊紀行』(吉川弘文館、2016年)
など



展示－宿場時代の川崎(2階)

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示－江戸から現代へ(3階)

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示
があります。



川崎アイeyeセンター 春のコンサート

プロのサクソ奏者(滝上典彦・竹内沙耶香・大貫比佐志・佐藤広理)で結成された Quartet「^{はやて}颯」の登場です。

CD「VARIATIONS」がレコード芸術誌優秀録音盤に推薦。4人とも様々な音楽シーンで活動するほか、教育機関で講師を務めるなど後進育成にも力を注いでいます。

当日はグループの名前の通り、颯爽と吹く風のように、心に強く響く演奏をお届けすることでしょう!



[日 時] 2018年5月12日(土) 午後2時～午後4時

[会 場] ふれあいプラザかわさき2階ホール

(川崎市川崎区堤根34-15 京浜急行線八丁駅徒歩5分・JR川崎駅徒歩15分)

[参加費] 無料 [予約] 不要

[お問い合わせ] 川崎市視覚障害者情報文化センター(愛称：川崎アイeyeセンター)

電話044-222-1611

[演奏曲] バッハ：イタリア協奏曲から第1楽章

クレリス：序奏とスケルツォ

ピアソラ：リベルタンゴ

バルトーク：ルーマニア民俗舞曲 ほか

※曲目変更の可能性がございます。

MUZAワインBAR 和と洋の琴が紡ぐ夜



シンフォニーホールの2階ホワイエにステージを設け、ワインなどのアルコールを片手に音楽をお聴きいただく「MUZAワインBAR」シリーズ。今回はハープと二十五弦箏のコラボレーションでお送りしました。ピアソラの名曲「リベルタンゴ」から、オーケストラの名曲まで、さまざまな音楽とお酒とのマリアージュを楽しんでいただきました。

西洋と日本との違いこそあれ、同じ「琴」同士というだけあって音色がよく融け合い、素晴らしいひと時となりました。

(2月21日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

第113回 川崎市定期能を より楽しむための事前講座



3月25日の本公演に先立ち、出演能楽師による事前講座を開催しました。

謡の体験から始まり、公演で使う面の説明、面のつけ方などのお話があったのち、希望者は足袋を履いて舞台に上がり、歩き方や所作の稽古を体験していただきました。

全員に能面をつけていただく場面では、能面の視界の狭さに驚きの声があがりました。

また、普段なかなか見ることでできない能装束の着付けもご覧いただきました。3人がかりで色鮮やかな装束をつけていき、最後に鬘をつけ髪を結い面をつけると、男性の演者が美しい天女に変身しました。

盛りだくさんの内容で、能の世界をグッと身近に感じていただける講座となりました。

【お客さまの声より】

- 何度か参加させていただいております。毎回先生も変わり、違った面での観方をできて楽しみにしております。(60代/女性)
- とても詳しく講義していただき体験もさせていただき、今まで別世界のこのように思っていた「能」のことを大変身近に感じられ、参加して本当に良かったです。(60代/女性)

(3月10日 川崎能楽堂)

第38回 かわさき演劇まつり オーディション・ワークショップ



「第38回かわさき演劇まつり」を7月に開催するにあたり、出演者募集のオーディション・ワークショップを二日間にわたって行いました。

今年は宮沢賢治の没後85年で、「注文の多いどんぐりと山猫と料理店」と題した新作を舞台化します。

今回演出を務める大西弘記さんと、俳優の永田涼香さんが講師をつとめ、6歳から83歳までの50名が参加しました。

まず初めに、舞台上で体を大きく使うための訓練と、役者たちの感情を掘り起こすことを目的としたゲームを行いました。参加者全員で輪になって、伝言ゲームのジェスチャー版のようなゲームで体と心をほぐしました。

後半は、近くの多摩川土手を全員で散歩。「お互いを分かり合おうとすること、関わり合おうとすることが演劇の本質で、こういう時間はとても大切だ」と大西さんは話しました。コミュニケーションを深めたあとは、グループに分かれて即興で戯曲を作ったり、シェイクスピアの有名な台詞を使って寸劇を演じたりして、出演者たちは楽しみながら一つの舞台を作り上げる準備をしました。

本公演は、7月14・15日に多摩市民館で行います。どうぞお楽しみに。

(3月10日 スペース京浜)

第5回 被災地復興支援 チャリティ・コンサート



秋山和慶指揮、東京交響楽団による演奏で行われたこのコンサートでは、1曲目の「G線上のアリア」演奏後に地震発生時刻に合わせて黙とうを捧げました。追悼の場で演奏されることの多い、エルガー作曲の「ニムロッド」(エニグマ変奏曲より)では、涙するお客様の姿も。終演後は秋山和慶さんをはじめ東響の楽団員も募金に参加し、過去最高となる2,275,016円が集まりました。この募金は全額が川崎市を通じて東日本大震災および熊本地震の復興支援に役立てられます。

(3月11日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

街道歩きをもっと楽しくするために 『東海道と本陣』



人気の街道シリーズ、第16弾。講師は、草津市立草津宿街道交流館&史跡草津宿本陣からお越しくださった八杉淳さんです。八杉先生は、街道や宿場、江戸時代の旅の様子などをテーマに研究している方です。

今回は「東海道と本陣」というテーマで、主に街道における本陣の構造・役割・利用形態などについてお話していただきました。本陣は、半年もしくは1年前から予約をし、だいたい数日前に打合せをして準備をするということです。また今までの誤解として、本陣で料理や布団を用意するという、旅館のような感じなのか?と聞いていたらそうではなく、すべて宿泊客が準備をするとおっしゃっていました。お皿や布団、風呂桶も持って行くなんて(ただし大名個人のもののみで、家臣はなし)、当時はトラックがあったわけじゃないので、大変な移動だったと思います。

あっという間の1時間半。分かりやすく解説されており、参加者は時折り相槌を打ちながら熱心に聞いていました。次回は、5月19日(土)午後2時から。講師は静岡大学名誉教授の本多隆成さんにお越し頂きます。お楽しみに。

(3月17日 東海道かわさき宿交流館)

企画展示 「あのころなつかしい 昭和のお店」



3階企画展示室で「昭和のお店」展を開催しました。

制作者は小嶋敏子さんという手工芸作家で、作品は4年前に川崎市に寄贈されました。

作品はすべて紙粘土や和紙を使って作ってあります。特に銭湯は、中を覗いてみると脱衣所の所に映画のポスターまであり、精巧に作られていて面白い!

冷蔵庫がないので毎日買物へ出かけた、風呂が家にないので銭湯へ行ったりと、昭和は人間関係の絆の中で生活してきた時代だったのかなと感じます。

(3月6日~4月8日 東海道かわさき宿交流館)



アートガーデンかわさき

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817

<http://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>

【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩2分、京急川崎駅より徒歩2分



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310

TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103

<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂

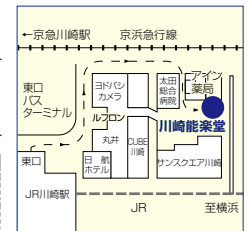
貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37

TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995

<http://www.kbz.or.jp/facility/noh/>

【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅東口より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151 <http://www.plazasol.jp/>

【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

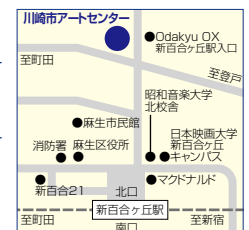
貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200

<http://kawasaki-ac.jp/>

【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

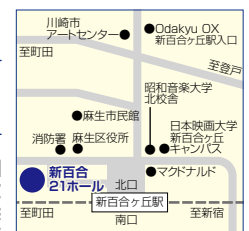
貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階

TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350

<http://shinyuri21hall.jp/>

【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □=休館日

Event Calendar

2018.5

		1 Tue	2 Wed	3 Thu	4 Fri	5 Sat	6 Sun	7 Mon	8 Tue	9 Wed	10 Thu	11 Fri	12 Sat	13 Sun	14 Mon	15 Tue	16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat	20 Sun	21 Mon	22 Tue	23 Wed	24 Thu	25 Fri	26 Sat	27 Sun	28 Mon	29 Tue	30 Wed	31 Thu																																
アートガーデンかわさき〈川崎区〉 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室							第29回 静雅書道会硬筆展 5月8日(火)～13日(日)						大同会 東京アート展 5月15日(火)～20日(日)						第20回 真美展 5月22日(火)～27日(日)																																												
	第2展示室	第11回 華心会書展 5月1日(火)～6日(日)						第44回 秀華書展 5月9日(水)～13日(日)												第23回「フォトサークル写撮」写真展 5月22日(火)～27日(日)								第48回 川研写真展展 5月29日(火)～6月3日(日)																																				
	第3展示室													私と左手の肖像 5月15日(火)～20日(日)						ヨシダ絵画 第15回展覧会 5月22日(火)～27日(日)								第8回 鎌倉彫早川会習作展 5月29日(火)～6月3日(日)																																				
幸市民館市民ギャラリー〈幸区〉 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)								H30 楽描会作品展 5月11 日(金)～16日(水)																																																								
中原市民館市民ギャラリー〈中原区〉 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		さがみ会写真クラブ 第22回写真展 ～5月2日(水)						第40回中原市民 館サークル祭 5月11日(金)～ 13日(日)						第16回鎌倉彫祥刻展 5月17日(木)～23日(水)※21日休館						彩友会展 5月25日(金)～30日(水)																																												
川崎市市民ミュージアム〈中原区〉 中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、5月1日(火) あそんでミュージアム!こどもステーション ～6月24日(日)のうち土日祝 (2F 企画展示室2・参加無料・一部有料)		●有料 中井精也 鉄道写真展 笑顔あふれる「ゆる鉄」ワールド(2F 企画 展示室1、アートギャラリー2) ～6月24日(日) 観覧料:一般600円、65歳以上・大学生・高校生450円、中学生以下無料 ●有料 中井精也「東急田園都市線開業50周年記念 DT moment」(2F アー トギャラリー1) ～6月24日(日) ●有料 鉄道模型ジオラマ展示(2F アートギャラリー3) ～6月24日(日)																																																														
高津市民館市民ギャラリー〈高津区〉 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		フォトサークル宮前 写真展 ～5月2日(水)		第22回 板画トキの会作品展 5月4日(金・祝)～9日(水)				第10回 川崎支部写真展 5月11 日(金)～16日(水)				ブライトフューチャーフォトクラブ 写真展 5月18日(金)～23日(水)※21日休館				第5回 年金者組合高津支部作品展 5月25日(金)～30日(水)																																																
宮前市民館市民ギャラリー〈宮前区〉 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)								折り 紙サロン作品展 5月11 日(金)～16日(水)				絵と写真のサークル展 5月18日(金)～23日(水)※21日休館				青彩会 作品展 5月25日(金)～29日(火)																																																
多摩市民館市民ギャラリー〈多摩区〉 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)				墨絵の会(水墨画) 5月4日(金・祝)～9日(水)				関谷編 物教室 編物作品展 5月11 日(金)～16日(水)												スマイル趣味の会 第3回作品展 5月25日(金)～30日(水)																																												
川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉 多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日、5月1日(火)	企画展	● 有料 企画展「岡本太郎の写真——採集と思考のはざまに」展 ～7月1日(日) 観覧料:一般800円、高校・大学生・65歳以上600円、中学生以下無料																																																														
	常設展	● 有料 常設展「太陽の塔 誕生 ～八面六臂の岡本太郎」展 ～7月1日(日) 観覧料:企画展観覧料に準ずる。																																																														
麻生市民館市民ギャラリー〈麻生区〉 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		チェーン・オブ・フrendシップ ウォーターカラーキルトの世界 and etc. ～5月1日(火)		創心会作品展 5月4日(金・祝)～9日(水)								友 墨画作品展 5月11 日(金)～16日(水)								しんゆりスケッチの会 水彩スケッチ画作品展 5月18日(金)～23日(水)※21日休館								アジアカルチャー写真展 A PEOPLE 5月25日(金)～30日(水)																																				

(注)会期、時間等は各団体により、変更になることがありますので、ご確認の上ご来場ください。

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展／開催中～6月24日(日)

中井精也 鉄道写真展
笑顔あふれる「ゆる鉄」ワールド

鉄道にかかわるすべてのものを被写体として「ゆる鉄」という新しい鉄道写真のジャンルを生み出した中井精也。

本展では、代表作「1日1鉄!」から約200点、東日本大震災直後から2014年春に運行再開した三陸鉄道を、3年間通って撮影した「夢と希望の三陸鉄道」から約50点をご紹介します。

観覧料金等

- 会 場：2F企画展示室1、アートギャラリー2
- 観覧料：一般600円(480円)、
65歳以上・大学生・高校生450円(360円)、
中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金です。
※障害者手帳をお持ちの方およびその介護者は無料。



いすみ鉄道 国吉～上総中川

〈関連イベント〉

■中井精也 ギャラリートーク&サイン会／講演会&サイン会

●5月5日(土・祝)

①11:00～ ギャラリートーク&サイン会[2F企画展示室1／要観覧券]

②14:00～ 講演会「鉄道写真家になるには」&サイン会

[1F追道展示空間／参加無料]

①②とも当日先着順の受付です。サインは1Fミュージアムショップで販売する中井精也の書籍に限りです。

■「鉄道落語会」柳家小ゑん・古今亭駒次

[事前申込不要]

鉄道好きで知られる落語家2人による、鉄道の新作落語会です。

●6月3日(日)14:00～15:00(13:30開場)

●1F映像ホール／定員270名(先着順)／要観覧券



(左から)柳家小ゑん、古今亭駒次

特別展示／開催中～6月24日(日)

■中井精也

「東急田園都市線開業50周年記念
DT moment」

●観覧無料／2Fアートギャラリー1

DTとは、東急田園都市線の公式路線記号のこと。2016年、東急田園都市線の溝の口～長津田間開業50周年を記念して中井精也が撮り下ろした写真約20点をご紹介します。



東急田園都市線 田奈駅付近

そのほか、体験展示「あそんでミュージアム!こどもステーション」(会期中の土日祝)や鉄道ジオラマ展示など関連イベント盛りだくさん!詳細はHPをご覧ください。

映画上映／1F映像ホール／当日先着270名

■『父を探して』

～親子で楽しめるアニメーション映画上映会～

鉄道に乗って旅に出る少年の冒険を描いた作品。魔法の絵本のようなタッチと、素晴らしいブラジル音楽を伴って、少年が体験する旅を鮮やかに描いた傑作アニメーションです。セリフや字幕の無い作品で、小さなお子様をはじめ幅広い年齢層の方に楽しめいただけます。(2013年/ブラジル/80分/DCP/アニメ/アプレウ監督)

●上映日:5月6日(日)11:00～14:00～

●料 金:一般600円/65歳以上・大学生・高校生500円/中学生以下無料



■宇野重吉特集 ～没後30周年～

没後30周年を記念して名優・宇野重吉(1914-1988)の特集します。新藤兼人、山本薩夫、吉村公三郎、清水宏といった監督たちと組んだ傑作群に加えて、宇野重吉による監督作品も上映します。(全フィルム上映)

●上映日:5月12日(土)～6月30日(土)の土日

11:00～14:00～

※6月2日(土)・3日(日)は休映。

●料 金:1プログラムにつき 一般600円/

65歳以上・大学生・高校生500円/小中学生400円

※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者無料。

●上映作品(全10作品):『愛妻物語』、『あやに愛(かな)しき』、『しのみ学園』、『金環蝕』、『縮図』、『夜明け前』、『硫黄島』、『人間の壁』、『第五福竜丸』、『ドレイ工場』

※上映スケジュールはHPまたはお電話で問い合わせください。



『愛妻物語』©KADOKAWA1951

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 FAX. 754-4533

【アクセス】武蔵小杉駅北口バス約10分、溝の口駅南口側バス約20分

【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)

【休 館 日】月曜日(ただし4月30日は開館)、5月1日(火)

<http://www.kawasaki-museum.jp/>

●ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

企画展／開催中～7月1日(日)

「岡本太郎の写真

——採集と思考のはざまに」展

写真というのは偶然を偶然でとらえて必然化することだ。

岡本太郎は若い日に留学したパリで、画家としての方向を模索するかわり、自分の行く道への裏づけを得たいという思いから哲学や社会学に関心をもちます。パリでは画家だけでなく写真家たちとも親しく交流し、ブラッサイやマン・レイに写真の手ほどきをうけ、引き伸ばし機を譲り受けたり、たわむれに展覧会にも出品しています。

こどもたち、風土、祭りの熱狂、動物、石と木、坂道の多い街、屋根、境界。岡本がフィルムに写し取ったイメージは、取材した土地、旅先でとらえられたものです。

本展では、岡本がフィルムに写しとったモチーフ、採集したイメージを軸に、彼の眼が見つめ捉えたものを検証することで、絵画や彫刻にも通底する彼の思考を探ります。カメラのレンズが眼そのものとなったような、岡本太郎の眼差しを追体験してみてください。



「金野城海岸/石垣島」1959年

観覧料金等 料 金:一般800(640)円、

高校・大学生・65歳以上600(480)円、

中学生以下無料

※()は20名以上の団体料金

※常設展もあわせてご覧いただけます。

休館日:月曜日(4月30日を除く)、5月1日(火)

〈関連イベント〉

◆レクチャーシリーズ「写真・採集・思考」

会場構成の建築家・藤原徹平氏の司会でゲストを招いて講演会を行います。

●第1回 | 5月12日(土)14:00～ 岸崎友香(小説家)

●第2回 | 5月19日(土)14:00～ 目(現代芸術活動チーム)

●第3回 | 5月26日(土)14:00～ 下道基行(写真家)

●場所:美術館ガイダンスホール、企画展示室 ●定員:各回70名 要予約・要観覧料

●申込:電話受付(4月14日10:00から受付開始)

※日時、内容が変更となる場合があります。

常設展／開催中～7月1日(日)

「太陽の塔 誕生

はちめんろっぴ

～八面六臂の岡本太郎」展

岡本太郎が日本万国博覧会のテーマ館プロデューサーに就任する1967年頃から、開催翌年の1971年頃までの、万博の仕事と同時進行で数多くの仕事をこなし、文字通り八面六臂の活躍をした岡本の活動について紹介します。万博のテーマ館であった《太陽の塔》を中心に、この時期に制作された作品や執筆活動、プライベートの様子など当時の岡本の多面的な活動について、作品・資料とともに紹介します。



アトリエにて 1969年

〈その他イベント〉

はいはい&よちよち美術館ツアー

小さなお子さんとご家族のためのツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりとお楽しみください。

●日時:2018年5月9日(水)10:30～11:30

●対象:3か月～3才までのお子さんとご家族の方

●定員:10組 ●場所:常設展示室

●料金:無料(保護者のみ要観覧料)

●申込:電話受付(4月18日10:00から受付開始・先着順)



みんなで作ろう!こどもの樹

「人間はその数だけ、それぞれ、その姿のまま、誇らしくなければならぬ」と言った太郎さん。その言葉の通り、彫刻《こどもの樹》には、個性豊かな皆違う顔が並びます。今回は、みんなで自由に顔を描き《こどもの樹》を作りましょう!

●日程:5月2日(水)～6日(日)

●時間:各日10:00～16:00

●場所:美術館ギャラリースペース

●料金:無料 ●対象:どなたでも

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。

<http://www.taromuseum.jp>

《こどもの樹》

多摩区枳形7-1-5 TEL. 900-9898 FAX. 900-9966

【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分

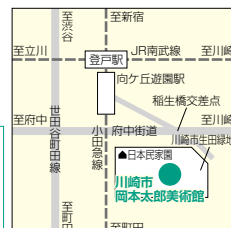
専修大学前下車徒歩6分

【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)

【休 館 日】月曜日(4月30日を除く)、5月1日(火)

<http://www.taromuseum.jp>

●ホームページ、Facebookにて情報発信中



アルテリオ小劇場

デフ・パペットシアター・ひとみ

森と夜と世界の果てへの旅

原作:エイモス・チュツオーラ著「やし酒飲み」 脚本:小池博史 演出:くすのき燕

それは、遠くて、近い、誰かの、私の物語。

結成30年を超えた日本で唯一のろう者と聴者が共につくる人形劇団が贈る、放蕩息子ジュジュマンのハラハラドキドキの冒険物語! 奇々怪々な夜の森へ足を踏み入れ、困難に立ち向かいながらも進む先にあるものは…。人形・カラダ・生演奏・手話・音声・字幕・映像、それら全てを駆使して表現する新たな人形劇。

2018年5月5日(土・祝)～6日(日)13:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】榎本トオル、末永 快、鈴木 文、鈴木香澄、やなせけいこ、善岡 修

【チケット】一般 2,000円／こども(4歳～中学生)1,000円(全席指定・税込)※3歳以下入場不可。推奨年齢10歳以上。



青年座

江戸怪奇譚 ～ムカサリ

原作:藤沢文翁 脚本・演出:金澤菜乃英

おかしくてコワイ、山路和弘ひとり語り

創作落語『ムカサリ』をもとに創りあげた本作は、時は元禄・江戸時代、裕福な商家に生まれたお咲と没落した旗本・佐伯一馬の物語。劇団入団40年の山路和弘が、落語の語りから始め、その演技力を駆使して江戸の怪奇譚に誘う一人芝居。本公演の演技において、第59回毎日芸術賞を受賞。

2018年5月12日(土)～13日(日)13:00開演

【出演者】山路和弘 付け打ち・太鼓:井川 学

【チケット】一般3,500円／学生2,000円(全席指定・税込) ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。



チケット取扱い

【WEB】アルテリカしんゆりチケットセンター <http://www.artericca-shinyuri.com/>

【TEL】アルテリカしんゆりチケットセンター 044-955-3100(10:00～17:00)

【窓口】川崎市アートセンター(9:00～19:30、原則毎月第二月曜除く) ほか

チケット
好評
発売中!!

しんゆりジャズスクエアvol.34

日本ジャズボーカル大賞受賞のキャロル山崎がスタンダードの名曲をしっとりと唄う

心地よくスイングする大人のジャズをお贈りします。

〈予定曲〉Charade、Moon River、Poinciana、Live For Life、Autumn Leaves、Volare ほか

2018年6月29日(金)19:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】キャロル山崎(vo)、右近 茂(ts)、野口久和(p)、田辺充邦(g)、佐瀬 正(b)

【チケット】一般 3,500円(全席自由・税込)

※セット券(2枚セット券:6,000円／4枚セット券:10,000円)

【チケット取扱い】【TEL】エリアブレイン 044-954-9990(月～金、10:00～18:00)

【WEB】川崎市アートセンター <http://kawasaki-ac.jp/th/>

【窓口】川崎市アートセンター 9:00～19:30(原則毎月第二月曜除く)

※セット券と年間パスポートは電話と窓口でのみ取扱い。



キャロル山崎(vo)



右近 茂(ts)



野口久和(p)



田辺充邦(g)



佐瀬正(b)

★年間パスポート発売★

年間5回の開催を予定している「しんゆりジャズスクエア」をもっと大勢の方に楽しんで頂きたいと、お得な年間パスポートをご用意しました! 2018年度の全ての公演をご覧頂くことができ、開場5分前までにお越し下されば優先入場でご案内致します。6月29日(金)までの期間限定販売です。

料金:13,000円

5月号の「しんゆりジャズスクエア」の料金表記において誤りがありました。

正しい料金は下記の料金表記となります。ご迷惑をお掛けしましたこと、謹んでお詫び申し上げます。

【チケット】一般2,500円(全席自由・税込)※セット券(2枚セット券:4,500円／4枚セット券:8,500円)※年間パスポート:10,000円

— 今後のラインナップ —

- 2018年 9月28日(金) 昭和音楽大学の講師陣と卒業生とのコラボレーション!
- 2018年11月23日(金・祝) ジャズギターの名手が勢揃い! ジャズギターの魅力をたっぷり。
- 2019年 1月25日(金) チェット・ベイカーを彷彿とさせるヒロ川島のサウンドと歌声。
- 2019年 3月22日(金) ジャズ界のビューティフルディーバが名曲をゴージャスに!

速報

劇団わが町ワークショップ成果発表 芝居をつくろう

市民劇団 劇団わが町の新しい試みとして、出演以外のスタッフワークも劇団員で行うワークショップの成果発表会。谷川俊太郎が「イソップ物語」をモチーフにかいた詩集「いそっぷ詩」を題材に、物語の世界を様々な手法で表現します。詳細はお問合せください。

2018年6月17日(日)

お問合せ:川崎市アートセンター TEL.044-955-0107



ウィンストン・チャーチル

ヒトラーから世界を救った男

DARKEST HOUR

Oldman's transformation into Churchill

変身について

——ゲイリー・オールドマンは、「(頭で)理解するだけでなく、肉体的にも彼(チャーチル)を感じることができなければいけない。彼のように動き、鏡を覗いた時にそこに彼を見つけることができなければ、この役をできない」と感じていた。「辻一弘が、私をその境地へと連れていってくれる唯一の人物だと思いました」

二度のアカデミー賞にノミネートされ映画の特殊メイクの世界では一流と知られる辻は、2012年に映画業界を引退し現代彫刻家としての活動に専念していた。オールドマンから直接連絡を受けた辻は言う。「彼は私に『あなたが引き受けてくれたら、私はこの映画に出る』と言ったのです。悩みましたが、ゲイリーにノーとは言えません。他の多くの人たちと違って、彼は特殊メイクの重要性をしっかりと理解してくれているのです」

オールドマンは楕円形の頭なのに対し、チャーチルはぎゅっとまとまった丸い顔。ゲイリーの左右の目の距離が近いのに対し、チャーチルは正反対。特殊メイクの開発と試作には6ヶ月が費やされた。現場では、ヘアメイクに3時間半、衣装を着るのにさらに30分。オールドマンは補綴とメイクアップのために毎朝3時にスタジオに入り、撮影クルーが到着する7時ギリギリまで準備に費やしていた。

About the film

作品について

ウィンストン・チャーチル ヒトラーから世界を救った男

2017年 | イギリス | カラー | 2h05
監督: ジョー・ライト
出演: ゲイリー・オールドマン、クリスティン・スコット・トーマス、リリー・ジェームズ

5.5-6.1

1940年、第二次世界大戦初期。ナチス・ドイツの勢力が拡大する中、新たに就任したばかりの英国首相ウィンストン・チャーチルは政敵たちに追いつめられながら、究極の選択を迫られる…。彼の知られざる27日間を描いた歴史ドラマ。ゲイリー・オールドマンが第90回アカデミー賞で主演男優賞受賞、辻一弘がメイクアップ賞初受賞。

ジャンヌ・モロー追悼特集



危険な関係

1959年 | フランス | モノクロ | 1h50

監督：ロジェ・ヴァディム

出演：ジャンヌ・モロー、ジェラルド・フィリップ、ジャン＝ルイ・トランティニアン

5.5-5.11

大人の恋愛の駆け引きをスタイリッシュなモノクローム映像で巧みに描いた不朽の名作が 60 年の時を経て、デジタル・リマスター版で美しく蘇る。



天使の入江

1963年 | フランス | モノクロ | 1h25

監督：ジャック・ドゥミ

出演：ジャンヌ・モロー、クロード・マン、ポール・ゲール

5.13、5.16、5.18

南仏のリゾートにある通称「天使の入江」のカジノを舞台に、ギャンブルに魅せられた男女のエlegantでデカダンな夏の逃避行を描く愛のドラマ。



死刑台のエレベーター

1957年 | フランス | モノクロ | 1h32

監督・脚本 ルイ・マル

出演：ジャンヌ・モロー、モーリス・ロネ、ジョルジュ・ブージュリー

5.12、5.15、5.17

欲望の果てに運命を狂わせていくカップルの行く末を描いた傑作サスペンス。フランスの名匠ルイ・マル監督のデビュー作。音楽はマイルス・デイヴィス。



ハッピーエンド

2017年 | 仏、独、オーストリア | カラー | 1h47

監督・脚本：ミシャエル・ハネケ

出演：イザベル・ユペール、ジャン＝ルイ・トランティニアン、マチュー・カソヴィッツ、ファンティヌ・アルドゥアン

4.28-5.11

フランスの港町カレー。建築業を営む裕福な一族の 3 世代が同居する屋敷で進行する、崩壊へのカウントダウン。至高の名篇『白いリボン』『愛、アムール』で2作連続のカヌ映画祭パルムドールに輝いた名匠ハネケが、辛辣で不謹慎なかつての姿に回帰した問題作。



聖なる鹿殺し キリング・オブ・ア・セイクリッド・ディア

2017年 | 英、アイルランド | カラー | 2h01 | PG12

監督・脚本：ヨルゴス・ランティモス

出演：コリン・ファレル、ニコール・キッドマン、バリー・コーガン、ラフィー・キャッシュ

4.28-5.11

心臓外科医のステイブンは、かつて死なせてしまった患者の息子マーティンの訪問を頻繁に受けている。マーティンを自宅に招待したステイブンは、彼が復讐をたくらんでいることを知る…。『ロブスター』のランティモス監督が再び描く、ミステリアスな不条理劇。



ラッキー

2017年 | アメリカ | カラー | 1h28

監督：ジョン・キャロル・リンチ

出演：ハリー・ディーン・スタントン、デヴィッド・リンチ、ロン・リビングストン

5.5-5.18

90 歳の気難しい現実主義者ラッキーは、いつものような生活の中でふと、人生の終わりが近づいていることを思い知る。そして、小さな街の個性豊かな人々との交流を通して次第にある答えを悟る…。名優ハリー・ディーン・スタントン最後の主演作。



ニッポン国 VS 泉南石綿村

2017年 | 日本 | カラー | 3h35

監督：原一男

製作：小林佐智子 音楽：柳下 美恵

5.12-5.18

石綿(アスベスト)産業で栄えた大阪・泉南地域。2006 年、健康被害を把握していたにもかかわらず、経済発展を優先し規制や対策を怠った国に対して、泉南地域の石綿工場の元労働者とその家族が、損害賠償を求め訴えた。8年間の「大阪・泉南アスベスト国賠訴訟」の行方をドキュメンタリーの奇才・原一男が密着。



大英博物館プレゼンツ 北斎

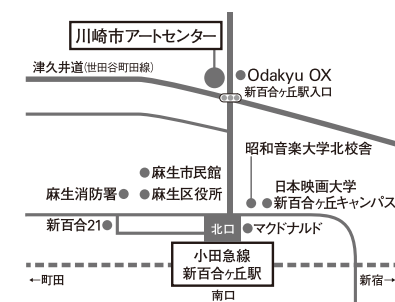
2017年 | イギリス | カラー | 1h27

監督：パトリシア・ウィートレイ

出演：デイヴィッド・ホックニー、ティム・クラーク

5.19-6.1

欧州の印象派の巨匠たちに多大な影響を与え、「富嶽三十六景 神奈川浪浪裏」、「北斎漫画」などで国内外に知られる江戸時代後期の浮世絵師「葛飾北斎」。2017 年 5 月～8 月にかけて大英博物館で開催された北斎の展覧会の舞台裏や作品を詳細に紹介するドキュメンタリー。



川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺 6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200
info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩 3 分

◆映画のチケットは 9:00 より受付にて販売
◆自由席、整理番号順入場、立見不可



毎月

第3火曜日
のお楽しみ
2018

ラゾーナ寄席

第71回

2018年

5月15日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

※当日券は18:00から販売します

■会 場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出 演…三遊亭白鳥・初音家左橋・三遊亭歌太郎・金原亭乃・香

■入場料…全席自由2,000円

(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



三遊亭白鳥

第26回

かわさき市民

アンデパンダン展

市内在住・在勤・在学者のアンデパンダン公募展(絵画・書道・写真)

— 作品募集 —

【募集期間】

4月25日(水)～5月31日(木)

◎詳しくは募集要項をご覧ください。
(区役所・市民館・図書館で4月下旬配布予定)

【申し込み先】

(公財)川崎市文化財団
(アートガーデンかわさき)

TEL. 044-200-1415

川崎市文化財団HPからも申し込みます。

www.kbz.or.jp



【開催期間】

6月26日(火)～7月8日(日) ※7月2日(月)は休館日
10時～18時(入場終了17時30分) ※最終日は15時まで

【会 場】

アートガーデンかわさき

※講評:7月8日(日)13:00～15:00

主催／川崎市民美術協議会・公益財団法人川崎市文化財団

共催／川崎市教育委員会

後援／川崎市

かわさき市民
アンデパンダン展
とは…

川崎市で40年以上にわたって開催されている公募制の総合美術展です。出品作品に入選・入賞などの優劣をつけない無審査方式で行われており、市民の自由な創作発表の場となっています。最終日には講評会が行われ、出品者一人一人がプロの講師による講評やアドバイスを受けられるなど、出品者や美術愛好家の交流の場となっています。

公益財団法人 川崎市文化財団

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1(リパーク3F)
TEL.044(222)8821(代表) FAX.044(222)8817
http://www.kbz.or.jp
平成30年5月1日発行

川崎市文化財団

検索

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

●印刷・製本／八幡印刷(株) TEL.044-542-2311